



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.35

Edition November 22nd, 2016

ANOC総会

IOCとANOC

カタールの首都ドーハで開催されたANOC(国内オリンピック委員会連合)総会に出席しました。11月14日より3日間の日程でした。

ANOCとは文字通りNOC(各国オリンピック委員会)から成る組織で、日本はJOC(竹田恒和会長)が加盟しています。今回の総会ではリオ五輪の総括、五輪改革案「アジェンダ2020」の進捗状況報告、2020年東京オリンピック準備状況のプレゼンテーション、アンチ・ドーピングに関わる議題等が話し合われました。

IOC(国際オリンピック委員会)は「オリンピック競技大会開催」「オリンピックを通じた平和貢献」など、いわゆるオリンピック・ムーブメントを推進する団体です。そして会長以下約100名の委員(選挙で選ばれた個人であり、必ずしもNOCの代表者ではない)で運営されています。

一方、NOCは自国の選手を強化し、オリンピックに派遣すること、そしてIOCの方針に則り啓発活動(各種イベント)、人材育成、スポーツの普及活動を行なっています。そのNOCが集まった組織がANOCというわけです。

2020年の東京オリンピック空手種目に出場する選手は、「JOCから派遣」されることとなります。そしてオリンピック空手種目の主管およびオリンピック予選会を実施するのがWKF、日本から予選会に出場する選手を選抜するのがJKFの役割・・・という関係になっています。



(左) ANOCのシェイク・アフマド会長。
(右) ドミニカ共和国のオリンピック委員会およびスポーツ関連省庁の代表者と。

ちなみにIOC会長はドイツのバッハ氏ですが、ANOCはクウェートのシェイク・アフマド・アルファハド・アルサバ会長が就任しています。

ロビー活動の場

過去のANOC総会には、WKFは非公式の立場でエスピノス会長が参加していた状況でしたが、オリンピック競技となった今、オリンピック・スポーツの国際競技団体代表として、堂々と座席が与えられました。

IOCとANOCは異なる組織体であると申し上げましたが、実態としては役職を兼務している人も多く、たとえばJOCの竹田会長はIOC委員でもあります。したがって、ANOCは東京2020後のオリンピック関連ロビー活動において不可欠な舞台となります。

世界空手連盟 事務総長

奈藏稔ス

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp